

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2024年2月1日

事業所名：くるみ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価・声	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	確保できている。	はい:8名 どちらともいえない:1名 わからない:2名 ※2階や階段などがあり、移動できる場所がいくつかあるので助かります。	利用定員に応じたスペースは確保できている。引き続き児童が安全に過ごせる様に配慮する。
	2 職員の適切な配置	個別に配慮を必要とする児童に対しては職員を配置し、マンツーマンで支援を行うなどをしている。	はい:8名 わからない:3名 ※(職員配置など)わかりませんが、子どもに寄り添って下さってありがとうございます。	引き続き児童への適切な支援と安全が確保できる職員配置を行う。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	事業所内は、部屋ごとに遊んだり勉強できる様に区分し、児童が取り組みやすい環境を整備する様にしている。また、児童が自ら活動できる様、見て分かりやすい環境を整えている。	はい:8名 いいえ:1名 わからない:2名 ※玄関、飛び出しが起こらない工夫がされているか心配。ニュースを見て気になりました。	引き続き個々の特性に応じた設備整備を行う。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	支援の前後に清掃、整理整頓を行っている。コロナが5類に移行してからも児童が使う遊具やおもちゃ、施設の消毒などは毎日行っている。	はい:9名 わからない:2名	引き続き毎日清掃、整理整頓を徹底して行う。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日振り返り、改善策を職員間で話し合っている。		今後も振り返りをし、職員間で情報共有を徹底していく。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現状では行っていない。		必要に応じて他の関連機関から評価やアドバイスを頂き、個々の児童に対応していく。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	昨年まではコロナ禍だったこともありなかなか研修参加が難しかったが、5類に移行したことを踏まえ、今後はオンライン等を活用しながら、外部研修に参加して情報収集し、職員の知識と技術向上に努める。		今後研修があった際には、内容を職員間で共有すると共に実際の療育や支援でその効果が発揮できる様職員間のコンタクトを積極的にとる。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	定期的な面談(電話面談も含む)を実施し、(まだ一部できていないが)児童と保護者の現状やニーズを把握し、課題を分析した上で支援計画を作成している。	はい:8名 わからない:3名 ※今年度まだ懇談を行なえていないため	今後定期的に保護者との面談を実施し、支援計画書を作成する。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	児童の特性に応じ、比較的時間に余裕のある土曜日と学校のある平日をそれぞれ有効活用し、個別活動(平日)と集団活動(土曜日)を実施すると共に、計画書の作成も行っている。		今後も支援計画書の個別活動と集団活動の項目を明確にし、記載する。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	支援計画書は標準様式に準じて必要な項目を設定し、具体的に支援内容を記載している。	はい:7名 わからない:4名 ※今年度まだ懇談を行なえていないため	引き続き必要項目の設定と具体的で分かりやすい支援内容の記載を行う。
	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援計画の内容を職員と共有し、把握した上で計画に沿った適切な支援を行っている。	はい:9名 わからない:2名	引き続き都度確認を行いながら計画に沿った適切な支援を行う。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	職員で意見を出し合い、より良いプログラムになる様話し合っている。		引き続き職員で意見を出し合い、児童や保護者のニーズ、課題に合った活動プログラムを作成する。

適切な支援の提供（続き）	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日、休日、長期休暇それぞれの過ごし方を捉え、児童が楽しいと思える時間を過ごせる様なプログラム設定に努めている。		引き続き可能な限り児童や保護者のニーズに合ったきめ細やかな支援を実施する。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	様々な経験ができるよう、毎月プログラム内容の検討を行っている。個々の児童の特性に合わせたプログラムも作成し、工夫している。	はい:9名 わからない:2名 ※遠足、公園遊び、クッキング、工作など子どもは楽しんで行っています。普段の日も外遊びなどでうまく気分転換させて頂いている様です。 ※土曜はいろんなイベントを企画して下さいありがとうございます。特に遠方へのお出かけはうれしいです。	引き続き児童や保護者のニーズ、課題を考慮しながらプログラムの内容を検討し作成する。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援開始前に確認をしている。		今後も支援開始前に支援内容について確認する。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	毎日職員がその日の振り返りを行い、気づいた点を報告し、情報の共有を行っている。		引き続き職員間で情報の共有を行う。また、翌日の支援前に前日の内容を申し送り、共有化を徹底する。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	支援終了後、支援内容、気づきなどを記入し記録している。支援後に振り返り、改善策を職員間で話し合っている。		今後も支援終了後に記録の記入漏れがないか確認作業を行うと共に、検証・改善点を都度確認して話し合い、日々の支援を行う。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	実施予定。		今後も定期的にも実施する。必要に応じて都度見直しを行う。
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	現状では行っていない。		必要に応じて、児童の状況に精通した担当職員と児発管で会議に参加する。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて連絡を取り合い、情報共有している。		引き続き密に連絡を取り合い十分な情報共有、支援の連携を図る。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	現在まで前例はないが、必要に応じて情報を提供できる準備をしている。		ニーズがあれば情報共有していく。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	必要に応じて電話などでコンタクトを取り、個々の特性を把握し支援に努めている。研修も必要に応じて受講する様心がけている。		今後も積極的に専門機関の研修に参加し、連携を図る。
	7	活動プログラムが固定しないような工夫の実施	現状では行っていないが、地域の公園を利用することが多く地域の児童を交えて遊ぶことがある。	はい:4名 どちらともいえない:1名 いいえ:1名 わからない:5名 ※公園で地域のお友達と一緒に遊ぶことがあります。 ※必要性を感じていないので、なくても大丈夫です。	今後も無理なく自然な形で交流できる様にしていく。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	現状では行っていない。		利用者の個人情報保護の観点から難しい部分がある。

保護者への説明・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時、変更時など随時書面や面談にて説明を行っている。	はい:9名 どちらともいえない:2名 ※とても丁寧に説明して下さいました。	引き続きわかりやすく丁寧な説明と迅速な対応を行う。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	実施予定。	はい:9名 どちらともいえない:1名 わからない:1名	今後引き続き計画書を示しながら口頭でわかりやすく丁寧な説明を行う。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレントトレーニング等の支援の実施	ペアレントトレーニングとしてではなく、個々の状況に応じて職員と保護者が悩みや心配事を共有したり、必要に応じて支援の仕方を提案するなどしている。	はい:3名 どちらともいえない:1名 いいえ:6名 わからない:1名	今後も送迎時、面接時などを利用し、個々の状況やニーズに応じて支援を行う。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	日頃から連絡ノート・送迎時・電話などを利用して報告や確認を行っている。また、必要に応じて面談にて現状の課題の確認を行い、支援の方向性などについて話している。	はい:11名	引き続き保護者との連絡を密に行い、共通理解の徹底を図る。
	5	定期的な面談や、保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	相談があれば対応し、保護者の悩みや心配事を共有する様にしている。	はい:8名 どちらともいえない:2名 わからない:1名	今後も事業所側からも声がけ等を行い、対応していく。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現状では行っていない。	どちらともいえない:1名 いいえ:7名 わからない:3名 ※必要ないと思う。	ニーズがない様なので、特に検討はしていない。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	契約時に苦情の対応について説明を行っている。トラブルがあった場合には、電話や訪問により、誠心誠意かつ真摯に対応する様に努めている。	はい:9名 わからない:2名 ※苦情がないのでわからない。	迅速にかつ真摯に対応する様に努める。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	各児童の特性に配慮し、家庭や学校と情報共有しながら意思疎通・情報伝達を行っている。保護者に関しても各々の事情に配慮しながら情報伝達する様に努めている。	はい:11名	保護者に対し日々の報告等を大事にし、会話を通して情報伝達ができる様に努める。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	活動の様子や連絡事項などは、送迎時などで対話を通し、保護者に細やかに伝えることが望ましいとの考えから、会報などの発行はしていない。カレンダー(行事予定表)の配布は行っている。	はい:5名 いいえ:1名 わからない:5名 ※月一回行事予定が配られます。 ※ホームページでは発進されていないようですが、(予定など)プリントで予定が分かるので、十分です。	引き続きカレンダー(行事予定)を配布すると共に、今後も個々の保護者に対し、日々の対話によるきめ細やかな活動の報告をしていく。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	職員に対し、個人情報の取り扱いについて周知徹底を行っている。個人情報が記載されている書類は専用の棚に保管している。	はい:9名 わからない:2名	引き続き個人情報の取り扱いには厳重に注意する。
非常時の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	対応マニュアルを作成し、それに基づき職員間でシミュレーションをし、緊急時に対応できる様に準備している。	はい:3名 どちらともいえない:1名 わからない:7名 ※年に一回このアンケート実施の機会に説明のお手紙が配られます。	今後も職員間で定期的にシミュレーションを実施し、緊急時に対応できる様に準備しておく。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	職員間でマニュアルに基づいてシミュレーションをし避難動作および避難経路、避難場所の確認をしている。	はい:3名 わからない:8名 ※スタッフさんだけでされている様です。	今後も職員間で定期的にシミュレーションを実施し、緊急時に対応できる様に準備しておく。
	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	独自のマニュアルに沿って事業所内で情報共有し、周知徹底している。		今後も定期的に内部研修を行い、適切な対応の確認を行う。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在のところ行っていない。		支援上やむを得ない場合、適切な対応を行っていく。医師の指示書がある場合には提出してもらう。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	全保護者に聞き取りを行い、職員全員が周知徹底し適切な対応を行っている。		引き続き全職員周知徹底し適切な対応を行っていく。医師の指示書がある場合は提出してもらう。

	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	職員に一般的な事例を申し送り、事業所内で情報共有を行っている。		今後該当する事例があれば、報告書を作成し、事例を書面に残すことで、職員が意識し、再発防止につなげる。
--	---	---------------------------	---------------------------------	--	--